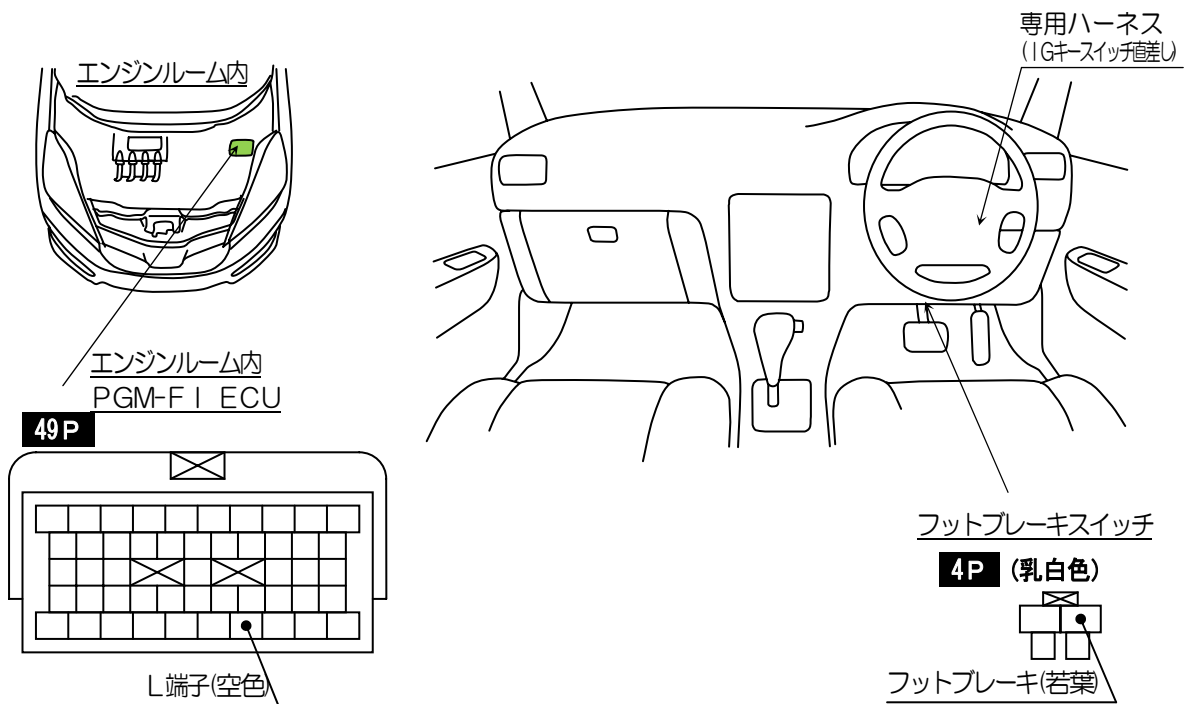


# 車種別接続情報

管理 No. H-0090

メーカー	ホンダ	車体型式	GG7、8
車種	フィット シャトル	年式	H23.6~H27.3
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

- エンジンモビライザー対応のエンジンスターター(VE-E33,E34,E35,E1,E1kty,E2,E21,E22,E23,E24,E200R,E220R,ZP1,VET-E25,E130R,E133R,E150R,E155R,E50RY,E300R,E330R 除く)のみ取り付け可能です。
- P・ポジション自動検出機能は使用できません。  
ブレーキ検出線(茶)をフットブレーキスイッチ配線に接続してから、ブレーキペダル操作でのP・ポジション自動検出の設定を行ってください。
- エンジンスターターの設定項目でIG設定をIG1に変更してください。
- エンジンスターターの設定項目でグロー時間を2秒に変更してください。
- ターボタイマー機能は、使用できません。
- ドアロック機能を使用する場合、別売品は必要ありません。  
J-97IIの2Pin(青線、黄線)コネクタをエンジンスターターのセンサーハーネス キーレスエントリー接続コネクタへ接続するとドアロック制御が可能です。



# 車種別接続

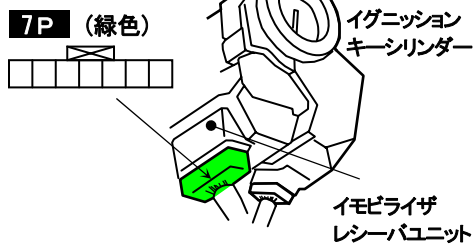
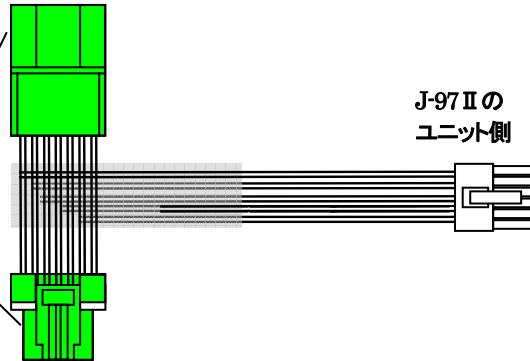
管理 No. H-0090

メーカー	ホンダ	車体型式	GG7、8
車種	フィット シャトル	年式	H23.6~H27.3
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

## J-97II ハーネス A の接続

イモビライザレーザユニット (下図参照) に割り込み接続します。

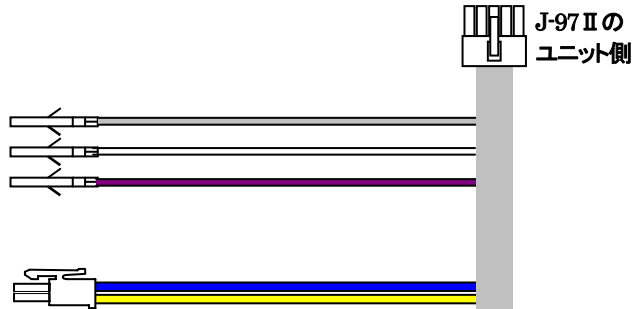
**接続必須**



左図の7極カバーを外して、J-97II 付属ハーネスを割り込み接続します。

## J-97II ハーネス B の接続

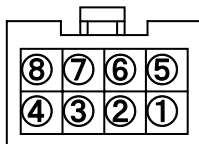
**接続必須** エンジンスターター センサーハーネスの空き端子 (イモビA、イモビB、紫線) へ接続



エンジンスターター センサーハーネスのキーレスエントリー接続コネクタへ接続

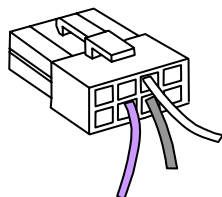
**\* 接続を行うと、エンジンスターターのドアロック機能 (ドアロック/アンロック操作) がご使用できます (J-97II の取り付けを行うことでドアロック機能が可能となるため、ドアロック機能用の別売品は不要です)**

### センサーハーネスが8ピンタイプでの接続

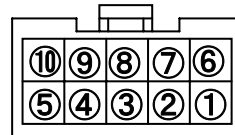


スターターユニットのセンサーハーネス (コネクタ-2) が8ピンのコネクタ

- ② 端子…イモビ対応アダプターの灰黒線を接続します
  - ⑥ 端子…イモビ対応アダプターの白黒線を接続します
  - ③ 端子…イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- \* 他の端子には接続しないでください。

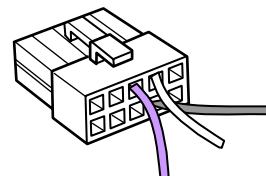


### センサーハーネスが10ピンタイプでの接続



スターターユニットのセンサーハーネス (コネクタ-2) が10ピンのコネクタ

- ② 端子…イモビ対応アダプターの灰黒線を接続します
  - ⑦ 端子…イモビ対応アダプターの白黒線を接続します
  - ⑧ 端子…イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- \* 他の端子には接続しないでください。



## イモビ対応アダプターJ-97Ⅱの登録

## 登録の前に

J-97Ⅱの登録を行う前に、必ず、エンジンスターターで次の設定を行ってください。

- ・Pポジション検出（ブレーキペダル操作での設定方法を行います）

その後、以下の手順でJ-97Ⅱの登録作業を行います。

## J-97ⅡのID登録

イモビID登録作業は、ドアがアンロックの状態で行ってください。

- 1 キーシリンダーに**メカニカルキー**を差し込みます。（差し込んだままにします）

IDが未登録のとき（初めて取り付けしたとき）は電源をONと同時にLEDが赤点滅します。

- 2 エンジンスターターのリモコン操作でエンジン始動を行います。

LEDが赤点滅 → 緑点滅 → 消灯することを確認します。

\* 緑点滅動作は短時間で行われ、消灯に変化します。



LEDが赤点滅



緑点滅



消灯（登録終了）

- 3 エンジンスターターのリモコン操作でエンジンを停止し、キーシリンダーからキーを抜き取ります。

LEDが変化しない場合、配線の接続先を確認し、再度、**1** から登録作業を行ってください。

以上で登録作業は完了です。リモコン操作でエンジン始動の確認をしてください。

メーカー	ホンダ	車体型式	GG7、8
車種	フィット シャトル	年式	H23.6~H27.3

## フィット シャトルでエンジンスターターをご使用されるお客様へ

エンジンスターターで始動を行うと、下記の動作が伴います

- ・自動的にエアコンの設定温度が 25℃に設定され動作します。
- ・外気温が低温時 約 7.5℃以下の場合、デフロスターも自動的に動作いたします

\*降車する時、エアコンが OFF の状態でも、エンジンスターターでエンジン始動を行うと自動的にエアコンの設定温度が 25℃で動作します。

\* J-97 II を使用した時の動作仕様であり、正常動作となります。

また、エンジンスターターでのエンジン始動に伴うオートエアコンの動作は、以下の操作で ON（自動動作する） / OFF（自動動作しない）を変更することができます。

● エンジンスターターでの始動時に伴う、オートエアコンの ON /OFF の設定方法

設定を行なうには、メカニカルキーが必要となります

<手順>

- ・キー（メカニカルキー）をキーシリンダーに差込み、10 秒以内にキーを ON の位置まで回し OFF に戻す操作を 5 回繰り返します

\* 同じ手順を再度行なうと、エンジンスターターでのエンジン始動時にオートエアコンが自動的に 25℃に設定され動作するようになります。